

「四国へのインバウンド誘客推進に向けた専門人材育成セミナー」を開催

(ブランディング)

9月11日(木)、四国経済連合会との共催で、「四国へのインバウンド誘客推進に向けた専門人材育成セミナー」を実施しました。

昨年度に引き続き、Jun PAGE 氏(株式会社ZEPHYROS 代表取締役)と菅 宏司 氏(かずがいジャパン株式会社 代表取締役)をファシリテーターにお迎えし、「四国の“本物”を見つけ、それを世界に通じる体験価値へと昇華させる視点」をテーマに、講演とワークショップの2部構成で開催しました。

講演では観光体験を心に響く「物語」として設計することの重要性と、印象に残るエピソード、観光商品にストーリーを加える視点について学びました。続く、ワークショップでは、チームごとに「四国遍路」や「食」といった四国ならではのコンテンツを設定し、コンセプトやストーリーを意識した商品企画を体感しました。

このセミナーを通じて、四国の観光資源に潜む物語性、そしてその物語性を最大限に活かすためのストーリーテリングの重要性を改めて認識する貴重な機会となりました。



セミナーの様子①(講演)



セミナーの様子②(ワークショップ)

(実施日時) 2025年9月11日(木) 13:00～17:30

(実施場所) 情報通信交流館 e-とびあ・かがわ(香川県高松市)

(参加者) 当機構の会員や観光関係機関など 26名

※四経連及び機構職員除く。

(機構参加者) 半井代表理事、桑村本部長

伊藤統括副本部長、神野副本部長 ほか9名

大坂・関西万博で四国遍路「お砂踏み」を実施

(マーケティング)

8月29日(金)から9月7日(日)までの10日間、大阪・関西万博の関西パビリオン「徳島県ゾーン」で、四国遍路の魅力を伝える体験企画「四国八十八ヶ所霊場お砂踏み」を実施しました。

会場では、4ヶ所の札所の御砂を配した「お砂踏み体験」をはじめ、パネル展示や霊場会関係者による解説を通じて、遍路文化や四国各地の札所の魅力を幅広く紹介いたしました。

多くの来場者に体験いただき、四国への関心を高めていただく貴重な機会となりました。

(実施日) 2025年8月29日(金)～9月7日(日)

(実施場所) 大阪・関西万博 関西パビリオン「徳島県ゾーン」(大阪府大阪市)

(機構出席者) 桑村本部長 ほか5名 (来場者数) 22,503名 ※徳島県ゾーン来場者の数



米国ミシガン州知事来場時の様子



志度寺十河住職とスペイン大使館御一行



会場に設置された本尊像

「ツーリズムEXPOジャパン2025」に四国ブースを出展

(マーケティング)

9月25日(木)から28日(日)の4日間(※)、Aichi Sky Expo(愛知国際展示場)で開催された「ツーリズムEXPOジャパン2025」に、四国4県、四国旅客鉄道(株)、および本州四国連絡高速道路(株)と共同で四国ブースを出展しました。

四国ブースでは、各団体が最新の観光情報の提供や四国グルメの試食、ゆるキャラやアンパンマンシートでの写真撮影、インフラVRツアー体験、ノベルティプレゼントといった様々な催しを実施し、多くのお客様に四国ブースで楽しんでいただきました。

当機構は、四国遍路日本遺産協議会にご協力いただき、「四国遍路」を中心に情報発信を行いました。なかでも、お遍路スタイルが味わえる白装束や菅笠の試着体験は「着てみたかった」との声を多くいただき、大変好評を博しました。また、持続可能な観光や地域の取り組みを紹介する展示も併せて行うなど、四国に興味・関心のあるお客様との積極的なコミュニケーションを図ることができました。なお、PR活動では、せとうち観光専門職短期大学の学生2名にもご協力いただきました。



四国ブースの様子①

4日間で12万人以上の方にご来場いただくイベントのなかで、多くの方々に四国の魅力を発信することができました。今後も、今回の成果を踏まえ、四国への誘客に繋がるよう積極的に取り組んでまいります。

(実施日時) 2025年9月25日(木)～28日(日)

※ 業界日(25、26日)… 事業者対象

(実施場所) Aichi Sky Expo(愛知県常滑市)

一般日(27、28日)… 一般の方対象

(機構参加者) 桑村本部長 ほか5名

(協力) 四国遍路日本遺産協議会

せとうち観光専門職短期大学 学生2名

業界日には、13社の旅行会社等と商談を行い、旅行商品の造成や観光PRを実施するとともに、意見交換等を行いました。



四国ブースの様子②



PR活動の様子



四国のゆるキャラが集めたステージイベント

「海外OTAサイトへの登録促進・運用支援を目的とした四国内観光事業者向け商談会」を開催

(マーケティング)

9月3日(水)及び8日(月)、四国内の観光事業者の海外OTAサイトへの商品登録促進に向けた、オンライン商談会を実施しました。この商談会は8月に開催した「訪日プロフェッショナルから学ぶ! インバウンド誘客&海外OTA活用ウェビナー」を受け、ご登壇いただいた Klook Travel Technology(同)または(株)KKDAY JAPANが提供するサイトへの商品掲載を目指して開催したものです。

商談会では、1社あたり15分と限られた時間ではありましたが、事前に事業者様から提供いただいたヒアリングシートを中心に、効率的な商談を行うことができました。

引き続き、コンテンツ掲載の実現に向けて、具体的な商談が進んでいくよう支援していくとともに、招請した両OTA事業者に定期的なヒアリングを行いながら、進捗状況の把握と連携強化を図ってまいります。

次ページに続く

(実施日) 2025年9月3日(水)
(実施場所) オンライン開催
(商談先) Klook Travel Technology 合同会社
(参加者) 四国内の観光事業者13事業者
(機構出席者) 長谷部チームマネジャー

(実施日) 2025年9月8日(月)
(実施場所) オンライン開催
(商談先) 株式会社 KKDAY JAPAN
(参加者) 四国内の観光事業者15事業者
(機構出席者) 長谷部チームマネジャー
別宮マネジャー

※個別商談のため写真掲載はございません。

「第28回JNTOインバウンド旅行振興フォーラム」に参加

(マーケティング)

9月4日(木)、5日(金)の2日間、日本政府観光局(JNTO)主催の「第28回JNTOインバウンド旅行振興フォーラム」に参加しました。

フォーラムでは、JNTO海外事務所長より、各市場におけるインバウンドの最新動向や具体的な取り組みについてご紹介いただきました。また、「高付加価値旅行におけるガイドの力」をテーマとしたパネルディスカッションも開催され、インバウンド誘客に向けた示唆に富む貴重な知見を得る機会となりました。

併せて実施された個別相談会では、香港、ニューヨーク、パリ、ロンドン、シンガポールの各事務所長に対し、当機構が取り組む市場の旅行会社に関する情報や今後のアプローチに関するアドバイス、そして四国の観光ガイドマップに関するご意見などを伺うことができました。

また、講演会後に開催された交流会では、その他の各事務所長らと積極的に名刺交換を行い、これまでに実施した四国への招請事業へのお礼や、今後の事業実施や検討状況についても幅広く意見交換を行い、関係をより一層深めることができました。

今回のフォーラムを通じて得られた各市場の最新知見や海外事務所長との貴重なネットワークを最大限に活かして、今後の四国へのインバウンド誘客に向けた施策に繋げてまいります。

※写真撮影不可のため、写真の掲載はございません。

(開催日) 2025年9月4日(木)、5日(金)

(開催場所) 品川プリンスホテル アネックスタワー5階 プリンスホール(東京都港区)

(機構参加者) 伊藤統括副本部長、竹内チームマネジャー、三好マネジャー

JAL麗らか四国キャンペーン

欧州旅行会社を招請した四国視察旅行(FAMツアー)を実施

(マーケティング)

当機構が日本航空(株)(以下、JAL)とタイアップして実施する「JAL麗らか四国キャンペーン」の一環として、9月7日(日)から12日(金)の5泊6日の行程で、イギリスの旅行会社3社3名とJALロンドン支店のスタッフを招請した四国視察旅行(FAMツアー)を実施しました。このインバウンド誘客に向けた取り組みは、昨年度から開始し、今年で2回目の実施となります。

視察では、四国を周遊する旅行商品造成に繋げていただくために、遍路、城見学、サイクリング、紙漉き体験といった四国の文化・自然・アクティビティ・食などを中心に体験いただきました。

参加いただいた3名は皆さま初めての四国の訪問で、今回の様々な視察・体験などを通じて地域の方々と触れ合いに特に魅力を感じておりました。引き続き、JALと連携してアフターフォローを行うことで、欧州からの旅行者の誘客に努めてまいります。

(実施期間) 2025年9月7日(日)～12日(金)

(機構同行者) 松本チームマネジャー

次ページに続く

〈視察先〉

愛媛県：松山城、道後温泉、観光列車「伊予灘ものがたり」、大洲城、NIPPONIA HOTEL 大洲城下町 内子木蠟資料館 など

高知県：雲の上の図書館、四国カルスト、井上手漉き工房、亀泉酒造、竹林寺、ひろめ市場 など

徳島県：つづき商店、落合集落、名頃かかしの里、奥祖谷二重かずら橋、ひの字溪谷、本楽寺、阿波の土柱 など

香川県：栗林公園、日和製作所（和三盆干菓子づくり体験）、うどん本陣山田家、八栗寺、四国村ミュージアム など



伊予灘ものがたり（愛媛県）



四国カルスト（高知県）



名頃かかしの里（徳島県）



栗林公園（香川県）

アドベンチャートラベル（AT）を取り扱う米国旅行会社を招請した 四国視察旅行（FAMツアー）を実施

（マーケティング）

9月15日（月）から20日（土）までの5泊6日の行程で、アドベンチャートラベル（以下、AT）を取り扱う米国の旅行会社3社3名を招請した四国視察旅行（FAMツアー）を実施しました。

今回の視察は、徳島県と香川県の2県を巡るコースで設定し、歩き遍路、宿坊体験、サイクリング、伝統文化体験などを組み込んだ、ストーリー性の高いコンテンツをご体験いただきました。

地域固有の文化と人との交流に重点を置いたコースを通じて、四国が持つAT destinationsとしての高いポテンシャルを強く訴求することができました。また、5日目には高松市内で意見交換会を実施し、参加者から視察の感想や訪日旅行に関する最新のトレンドなどについて貴重なご意見を伺い、今後のツアー造成における留意点や改善点を再確認いたしました。

招請した旅行会社各社には、今回の視察結果を基に四国を訪れるツアー商品の造成いただく予定です。

（実施期間） 2025年9月15日（月）～9月20日（土）

（機構同行者） 竹内チームマネジャー、長山マネジャー

〈視察先〉徳島・香川の2県でコースを設定。

徳島県：霊山寺、阿波十郎兵衛屋敷、松浦酒造、名頃かかしの里、二重かずら橋、剣山ハイキング など

香川県：丸亀うちわミュージアム、善通寺、中津万象園、丸亀うちわミュージアム、白峯寺～根香寺サイクリング など



阿波十郎兵衛屋敷（徳島県）



松浦酒造（徳島県）



剣山（徳島県）



丸亀うちわミュージアム（香川県）



根香寺サイクリング（香川県）



さめぎ麺うどん打ち体験（香川県）

アドベンチャートラベルガイド育成事業 救急救命講習（WFAスタンダードコース講習）を実施

（マーケティング）

9月24日（水）から26日（金）までの4日間、四国でアドベンチャートラベル（以下、AT）ガイドとして活動している方や目指している方、その他観光事業者を対象に、ATを催行するにあたり必要となる危機管理能力の育成を目的とした救急救命講習（WFAスタンダードコース講習）を実施しました。

研修では、(株) backcountry classroomの岡村氏を講師にお迎えして、野外でのガイド中に発生しうる事故などを想定した救命知識や応急処置について講習いただきました。

受講者からは、「実践的でシチュエーションをリアルにイメージしながら学ぶことができた」など、ご好評をいただくことができました。今後も、地域の関係者と連携しながら、ATをフックとした四国へのインバウンド誘客を推進するために、ガイド育成など各種施策に取り組んでまいります。

（実施日）2025年9月24日（水）～26日（金）

（実施場所）モンベルアウトドアヴィレッジ本山（高知県本山町）

（受講者）四国で活動している（目指す方を含む）ATガイド/事業者 17名

（機構参加者）桑村本部長、伊藤統括副本部長、竹内チームマネジャー
長山マネジャー、三好マネジャー

※ 下記写真は実際の事故を想定した講習の様子です。
実際の事故ではありません。



座学の様子



実践講習の様子①



実践講習の様子②

「VJTM JAPAN トラベル & MICEマート2025」に出展

（マーケティング）

9月25日（木）から27日（土）の3日間、「ツーリズムEXPOジャパン2025」と同時開催された、日本政府観光局（JNTO）主催の国内最大級のインバウンド商談会「VISIT JAPANトラベル & MICEマート2025（以下、VJTM2025）」に、ブースを出展しました。

開催期間中、当機構は12カ国・地域26社の海外旅行会社と活発な商談を実施しました。商談においては、ゴールデンルートに加え、オーバーツーリズムを避けられる、観光客が少ない地方部で「日本らしさ」を深く体験できる新たな旅先への関心が高いことが伺えました。これを受け、当機構では四国が誇る「遍路」をはじめ、「サイクリング」や「文化体験」といったアドベンチャートラベルの要素を含むコンテンツを、新たなデスティネーション候補として積極的に紹介しました。

今回の商談での成果を踏まえ、引き続きアフターフォロー等を実施し、海外から四国への誘客促進につなげてまいります。

（実施日）2025年9月25日（木）～27日（土）

（開催場所）Aichi Sky Expo（愛知県国際展示場）（愛知県常滑市）

（参加者）海外バイヤー約280社、国内セラー323社・団体

（当機構商談先）12カ国・地域26社。商談先の国・地域は以下のとおり
デンマーク、ドイツ、フランス、イギリス、オランダ、イタリア、オーストリア
ルウェイ、アメリカ、カナダ、オーストラリア、台湾

（当機構参加者）竹内チームマネジャー、三好マネジャー

次ページに続く



機構のブース



商談の様子



商談後の様子

繁体字版・四国観光ガイドマップをリニューアルしました

(マーケティング)

この度、当機構が発行する繁体字版の四国観光ガイドマップが新しく生まれ変わりました。

新しいマップでは、四国の観光スポットを「有名スポット」「モデルコース」「四季の見どころ」に分けて紹介しています。

繁体字圏ではレンタカーの利用が期待できることから、1泊2日または2泊3日の行程で2県を巡ることができるモデルコースを紹介しながら、四国1周の旅を紹介しています。

ガイドマップの
ダウンロードはこちら



ガイドマップの
送付希望はこちら



4つのコース（2県ずつ）を繋げることで四国1周が可能に！



令和7年度 第1回協議会「イーストとくしま誘客ラボ」に出席

(その他)

9月10日(水)、徳島市内のアスティとくしまで開催された「令和7年度 第1回協議会『イーストとくしま誘客ラボ』」に出席しました。

協議会では、渡辺専務理事からインバウンド誘客に向けた取り組みについて報告があるとともに、日本政府観光局（JNTO）ソウル事務所の清水所長から、韓国からの訪日旅行に関する最新動向や、韓国人観光客の国民性・ニーズを踏まえた効果的な誘客施策に関する講演がありました。

(実施日) 2025年9月10日(水)

(実施場所) アスティとくしま(徳島県徳島市)

(機構参加者) 流マネジャー



<協議会の様子>

今月のオウンドメディア情報等

(清水CMOからの情報)

今月は、新しい価値観としてツーリズム業界でも注目されている、「SBNR (Spiritual But Not Religious)」について紹介します。まだまだ、日本では馴染みのないワードかと思しますので、出典や参考となるサイトのリンクを多く掲載（青色文字をクリックいただくと遷移します。）させていただいておりますので、併せて、ご覧ください。

○ SBNRとは？

SBNRとは、近年注目されている概念で、直訳すると「宗教的ではないがスピリチュアル」。特定の宗教や慣習に帰属することなく、個人の内面的な精神性、自己成長、そして自然や自己を超えた何かとの繋がりを重視する価値観を指します。[モダンラグジュアリー層に多く見られる価値観](#)で、特にアメリカの比較的20～30歳の女性の傾向が高いようです。

この価値観は、[サステナブルツーリズム](#)、[スピリチュアルツーリズム](#)、[ウェルネスツーリズム](#)、[トランスフォーマティブトラベル](#)など、多様多様なツーリズム類型と親和的なものであることから、四国においてもこれらツーリズム類型のもとで、SBNRを重視する層に訴求していくことは有用であると考えられます。

○ SBNRの5分類

① 反体制派 Dissenters

精神的な旅の文化的・歴史的側面には関心を示す層

② カジュアル派 Casuals

ウェルネス、リトリート、スパサービス、リラックスできる自然体験などを好む層

③ 探検者 Explorers

常に新しい「精神的な体験」を求めている層

④ 探求者 Seekers

「精神的な故郷」を求め没入できる体験を探している層

⑤ 移住者 Immigrants

「精神的な故郷」を見つけ、移住するも定住はせず、適応することに努めている層（探求者からの移行）

上記の5分類について、あくまで主観にはなりますが、四国独自の観光コンテンツでイメージすると

①反体制派：大洲城下町に泊まり、街歩き など

②カジュアル派：[展望台で雲海](#)を見ながらヨガでリラックス など

③探検者：[eバイクで行く『石鎚ヒルクライム』](#)で達成感を得る など

④探求者：[四国遍路1,200キロの巡礼ウォーク](#)で自己と向き合う など

⑤移住者：四国遍路に魅せられ[デジタルノマド](#)として長期滞在するリピーター層 など

といったものが挙げられるのではないかと考えられます。このように四国においても十分SBNRを重視する層に訴求する素地はあるものと考えられます。

特に、「③ 探検者」には「アドベンチャートラベル（AT）」、「④ 探求者」には「四国遍路」との親和性が高いものと考えられます。

次ページでは、「④ 探求者」にフォーカスして、おへんろ交流サロンで実施のアンケート調査結果（英語、繁体字、フランス語での調査。当機構DMPでも一部調査結果を閲覧いただけます。）を用いて、考察いたします。

今月のオウンドメディア情報等

(清水CMOからの情報)

「SNBR×四国遍路」を考察するにあたり、四国遍路を訪れたインバウンド層でSNBRに該当する層がどの程度存在しているかについて、下記の設問に対する回答を分析しました。

問8 四国遍路を始めたいきっかけはなんですか。(複数回答可)

- ①信仰のため、②健康のため、③家族や友人の影響、④弘法大師・空海を尊敬している
- ⑤御朱印の収集のため、⑥その他:自由回答

【SNBR該当者】

ローデータによる分析であるため、機構DMPからは確認いただけない内容です。

- 「②健康のため」の回答者
- 「⑥その他:自由回答」の回答者からSNBRと見られる回答個別に確認(※)

※当該回答のなかから、以下の要領でSNBR非該当のものを除外

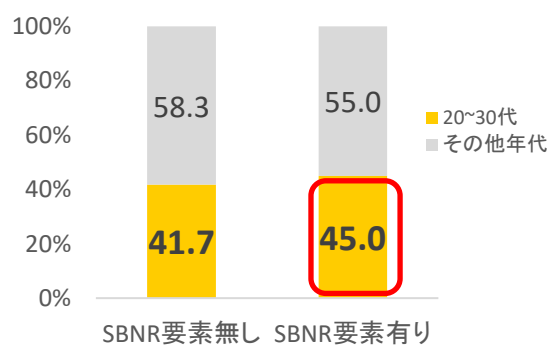
- 明かな宗教要素が入っている「①信仰のため」、「④弘法大師・空海を尊敬している」、「⑤御朱印の収集のため」のいずれかが入っていれば除外。
- 「③家族や友人の影響」単一回答は判断しづらいため除外
- 「②健康のため」を回答していても、「①信仰のため」、「④弘法大師・空海を尊敬している」、「⑤御朱印の収集のため」といった宗教色が伺えるものは除外

【データ】遍路調査の国別回答者数ランキング

| No. | 居住国 | 回答者数(人) | SNBR要素有り回答者数(人) | SNBR要素の回答率(%) |
|-----|---------|---------|-----------------|---------------|
| 1 | アメリカ合衆国 | 76 | 26 | 34.2 |
| 2 | フランス | 50 | 24 | 48.0 |
| 3 | 台湾 | 47 | 12 | 25.5 |
| 4 | ドイツ | 43 | 25 | 58.1 |
| 5 | オランダ | 27 | 12 | 44.4 |
| 6 | オーストラリア | 26 | 11 | 42.3 |

(N=426ss 期間: 2024.10-01.~2025.10-03.)

【データ】遍路調査の年代別比較



【分析】

- SNBR要素有りは、男性が61.0%、女性は37.5%と、一般的に多いとされる層と逆の結果となった。
- SNBRが多い20~30代と比較すると、要素有りが45%、要素無しが41.7%と僅かに多い(上記右グラフ)。
- 総回答者426人のうち、SNBR要素有りは160人で平均37.6%(上記表の赤色セルは平均を上回る国)。
- 上位回答者は欧米豪が占めるが、SNBR層が多いといわれるアメリカは平均37.6%を下回る。
- 台湾は、「宗教的」な回答が多かった。
- 分析した設問への回答のなかで以下のような特徴的な回答が確認できた。
 「人生の次の章を始める前に、四国の文化を体験し、自分自身と向き合う時間を持つため(アメリカ)」
 「精神的な旅、肉体的な挑戦、冒険のため(ドイツ)」
 「ハイキングの楽しみ、好奇心から(フランス)」
 「興味深い文化体験+歩くのが好きのため(オーストラリア)」

以上、今月は「SNBR×四国遍路」の切り口での分析までに留めさせていただき、次月以降に国別でSNBRを切り口にどのようなアプローチができるか考察させていただきます。

《次月号に続く》

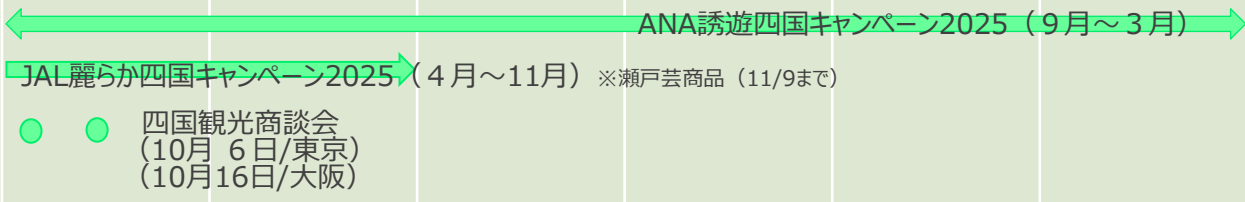
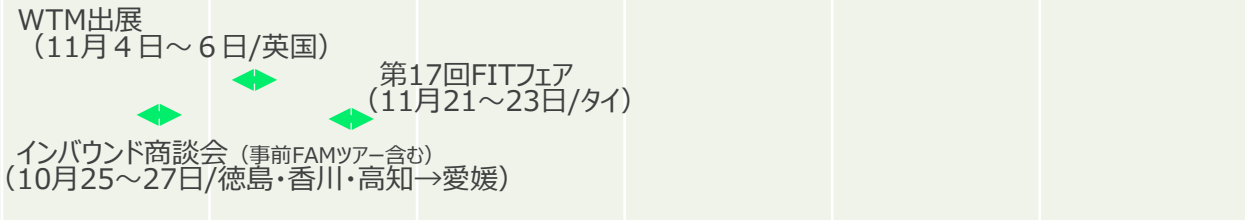
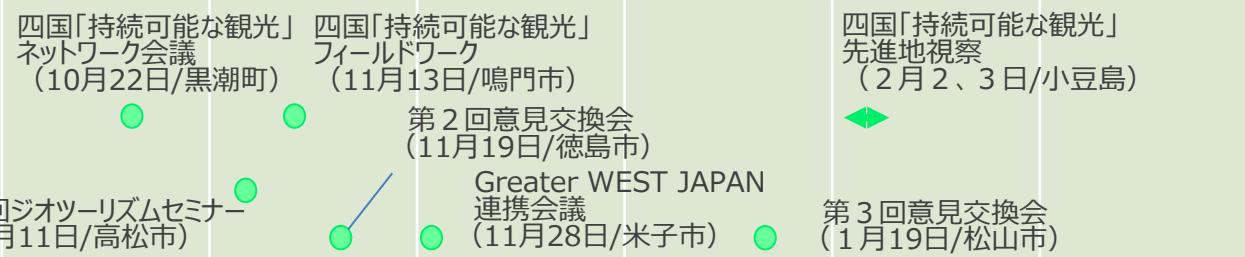
代表理事の主な動静

- 9月 3日 (水) 定例会議・推進会議 (当機構の会議)
- 11日 (木) 四国へのインバウンド誘客推進に向けた専門人材セミナー
- 18日 (木) 定例会議・推進会議 (当機構の会議)
- 26日 (金) ツーリズムEXPOジャパン2025視察
- 30日 (火) 定例会議・推進会議 (当機構の会議)

後援・協賛等

| 事業名 | 主催 | 期間 | 備考 (公式サイト等) |
|------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------|---|
| 第18作 「新 鶴姫伝説～鎧に白い花を～」 | 坊っちゃん劇場 | 2025年4月29日 (火) ～2026年3月 予定 | https://www.botchan.co.jp/production.html |
| デジタルスタンプラリー「四国巡りんく」 | 本州四国連絡高速道路 (株) | 2025年5月1日 (木) ～12月31日 (水) | https://www.love-setouchi.jp/megulink2025/ |
| 四国コンテンツ映像フェスタ2025 | 四国総合通信局 | 2025年6月6日 (金) ～12月 (予定) | https://www.shikoku-ictcon.jp/scvf/ |
| 第6回 SB Student Ambassador 四国ブロック大会 | SB Student Ambassador 四国ブロック大会 事務局 | 2025年9月4日 (木) ～11月8日 (土) | https://www.sbsa26.com/shikoku |

10月以降の主な予定表

| 区分 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|--------------|--|-----|-----|----|----|----|
| マーケティング (国内) |  | | | | | |
| マーケティング (国際) |  | | | | | |
| ブランディング |  | | | | | |

(一社) 四国ツーリズム創造機構

事業推進本部 ブランディングチーム 神野、藤井

TEL : 087-813-0431 FAX : 087-813-0312

Facebook <https://www.facebook.com/t.shikoku>

Instagram <https://www.instagram.com/shikokutourism/?hl=ia>



SHIKOKUTOURISM